

平成19年度 保健指導研修(小児の部)(関東会場)カリキュラム

日 程 平成19年10月10日(水)～12日(金)

場 所 虎ノ門パストラル(東京都港区虎ノ門4-1-1) オークの間

対象者 地方公共団体に気管支ぜん息等に関する健康相談、健康診査事業に従事する保健師、看護師、栄養士、事務担当者等

カリキュラムの詳細については、若干の変更が生じる場合がございます。

小児の部<第1日>										
10 / 10 (水)	10:50	11:10	11:20	11:40	11:45	12:45	13:45	15:15	15:30	17:00
	受 付	開 講	予防事業の概要と目的 について(20分) 環境再生保全機構 予防事業部 環境保健課長 安達 貴志子		大気環境と健康影響について (60分) 独立行政法人国立環境研究所 環境健康研究領域長 高野 裕久 先生	昼 休 み	小児気管支ぜん息の病態と治療につ いて (90分) 国立病院機構相模原病院 臨床研究センター アレルギー性疾患研究部長 海老澤 元宏 先生		患者教育ツールを使った保健指導に ついて ～吸入療法、ピークフロー メーターの実際を含む～ (90分) 群馬県立県民健康科学大学 看護学部講師 益子 育代 先生	
小児の部<第2日>										
10 / 11 (木)	9:30	11:00	11:15	12:45	13:45	15:15	15:30	17:00		
	アトピー性皮膚炎について (90分) 東京慈恵会医科大学附属病 院 小児科診療医長 勝沼 俊雄 先生		健康診査事業の有効性と保健指 導上の留意点について (90分) 大阪市保健所 保健主幹 新平 鎮博 先生	昼 休 み	鼻炎合併ぜん息の病態と治療に ついて (90分) 天理よろづ相談所病院 小児科部長 南部 光彦 先生		食物アレルギーについて (90分) 国立病院機構相模原病院 小児科 今井 孝成 先生			
小児の部<第3日>										
10 / 12 (金)	9:00	10:30	10:45	12:15	13:15	14:45	15:00	16:30	16:40	
	シックハウス症候群と 化学物質過敏症 (90分) 横浜市立みなと赤十字病院 アレルギーセンター長 中村 陽一 先生		思春期ぜん息患者を対象とした地域 連携による保健指導について (90 分) 国立病院機構下志津病院 名誉院長 西牟田 敏之先生	昼 休 み	患者教育の重要性について (90分) 国立成育医療センター 総合診療部小児期診療科医長 教育・研修部長 赤澤 晃 先生		乳幼児のぜん息の発症と悪化の予防 について (90分) 群馬大学大学院医学系研究科 小児生体防御学講師 望月 博之 先生	閉 講	ア ン ケ ー ト 提 出	

※10月12日(金)「シックハウス症候群と化学物質過敏症」は、主に成人に関する内容となります。